

2025年度青山学院大学一般選抜（個別学部日程）

コミュニティ人間科学部

論述

【記述式問題】

〈出題の意図・ねらい〉

本学部のアドミッション・ポリシーは、「地域社会の多様な状況を的確に把握できるよう、既成の発想にとらわれず、柔軟なものの見方や考え方ができる」ことや、「さまざまな地域活動に積極的に取り組もうとする意思を有している」ことを謳っている。この課題文は、地域のさまざまな活動に携わってきた著者が、人びとのあいだで分断と孤立が深まりつつある現在の状況において、地域活動にたいする忌避感の強まりがみられることを批判的に捉えたものである。こうした論旨を適切に読み取ったうえで、地域に暮らす人びとがいかにして相互の人間関係を希薄化させることなく、協働して問題に取り組むことができるのかという課題について考察を深め、その思考の過程を的確に表現できるかどうかを測ることが、出題の意図するところである。

問1は、課題文の趣旨を的確に読み取り、その内容を簡潔に記述できる能力を測る。その記述においては、①人びとの分断・孤立という現代社会の抱える問題と、②協働する意識が低い状況下での地域活動にたいする負担感の高まりという著者の現状認識を適切に理解していることが必要となる。

問2は、問1で読み取った著者の現状認識を踏まえつつ、地域活動にたいする人びとの忌避感を解消し、その魅力を広めるために何が求められるのかについて、独自に考察した内容を記述できる能力を測る。その記述においては、①課題文に即した具体的な論点を意識した内容となっていること、および②解答者自身の主張が論理的に展開・表現できていることが求められる。